



# 福祉施設と農漁業に物価高騰対策

## 臨時市議会 生保世帯にエアコン購入5万円助成

14日開催の鶴岡市議会2月臨時会に提案された議案は、次の通りです。

補正予算は、3億6670万9千円を追加し、予算総額を81.1億4723万2千円にします。

除雪対策費追加予算の専決処分の承認は、当初予算6億1366万8千円に、1月16日付けで10億7000万円を追加し、除雪対策事業費を16億8366万8千円にしました。

主な内容は、

・ふるさと寄付金事業 2億2220万円は、寄附金増収見込みによる返礼品経費等の増額です。

①施設系：定員30人以上は定員×5千円（4施設）、定員29人以下は一律15万円（35施設）

②通所系：一律10万円（73施設）

③訪問系：一律5万円（23施設）

・高齢者施設等物価高騰対策支援事業2648万円は、

令和5年度の除雪対策事業決算額は、13億9779万6千円でした。

①施設系：定員30人以上は、

## 高齢者の就労対策、政治転換訴え

▽3日、商工労働観光常任委員会で、①高齢者の雇用の安全 全国の60才以上の労働者数は10年間で約1.6倍、労災に占める高齢者の割合も増加し本県でも34%に

ると鶴岡市センターで3千万円の負担になる事等紹介、支援と対策を求めました。

しかし、高齢労働者に対する労働災害防止対策に取り組んでいる事業所は19.3%に止まっている事などを示し、周知・啓発の取り組みを求めました。

本来、年金を中心とする社会保障で暮らしているようにすべきですが、増加している、生活のため働かざるを得ない高齢者への支援は喫緊の課題です。

②シルバー人材センター 雇用延長・定年制廃止等で70才を過ぎてからの入会者が増加。就業できる仕事は狭まる等運営に困難を来している事、インボイスが適用され

▽6日、鶴岡民主商工会新年のつどいに来賓として出席し挨拶。「軍事費8兆7千億円、半導体大企業に1兆9千億円、中小企業の物価高騰対策には29億円」等訴え。

翌7日は医療生協やまがた労働組合の旗開きに来賓として出席し挨拶。昨年の医療・介護・福祉の報酬同時改定が全部マイナス、医療では実質12年連続のマイナスとなった事を示し、政治の転換の取り組みを呼び掛けました。



(県議 関 徹)

### 市議会3月定例会日程（予定）

※開会時刻は10:00です。

3月4日（火）	本会議（開会、提案説明、総括質問）
5日（水）	予算特別委員会
6日（木）	本会議（一般質問）
7日（金）	本会議（一般質問）
共産党市議団 11:00予定	
10日（月）	本会議（一般質問）
11日（火）	本会議・予算特別委員会
12日（水）	常任委員会（総務）
13日（木）	常任委員会（市民文教）
14日（金）	常任委員会（厚生）
17日（月）	常任委員会（産業建設）
25日（火）	予算特別委員会
26日（木）	本会議（閉会）

※請願の締め切りは、2月25日（火）13時

上は定員×5千円（19施設）、定員29人以下は一律15万円（32施設）

②通所系：一律10万円（108施設）

③訪問・相談系：一律5万円（81施設）

・児童福祉施設等物価高騰対策事業2631万9千円は、

①民間保育所等：定員29人以下は一律20万円（10施設）、定員30〜59人は一律40万円（14施設）、定員60〜99人は一律60万円（15施設）、定員100人以上は一律80万円（8施設）

・設原油価格高騰対策事業440万3千円は、JA鶴岡3施設、JA庄内たがわ6施設に電気・燃料代を支援

・飼料価格高騰緊急支援事業5223万6千円は、四半期ごとに単価を定め補助します。

・農業水利施設原油価格高騰対策事業1150万円は、土地改良区の農業水利施設に電気代を支援します。

・漁業施設原油価格高騰対策事業208万6千円は、冷凍・冷蔵設備に電気代を支援します。

②放課後児童クラブは一律5万円（39支援単位）

③幼児送迎バスのガソリン・軽油代の補助

・生活保護世帯冷蔵庫具設置支援事業500万円は、生活保護世帯のエアコン購入を、1世帯あたり最大5万円助成します。

・共同選果・集出荷施設

本市における国の地方創生臨時交付金の交付限度額は3億9804万3千円で、12月定例会に2億5069万1千円、2月臨時会に1億4450万9千円を支出し、残額は284万3千円です。

